

『大崎町青年農業倶楽部が設立！』

3月10日（火），町保健センターに，町内で農業に取り組んでいる20代から30代の農業青年15人が集結し，各関係機関の方々が見守るなか『大崎町農業青年倶楽部設立総会』が開催されました。

同倶楽部の会長に就任した森下寅幸さんは「農業青年の若い力を結集させ，経営者としての資質の向上を図りながら，異業種交流会などを通じて幅広い人間形成を目指したい。」と力強く話されました。また町長から「“明日の農業”を支える若きリーダーが目標に向かって動き出した。様々な経験を積んで，熱い情熱のもと頑張ってもらいたい。」と激励を受けました。



『自衛隊新入隊者！今年は12人！』

3月11日（水），平成20年度大崎町自衛隊新入隊者壮行会が大崎町中央公民館で行われました。

今年，大崎町からの入隊者は12人（陸上自衛隊5人・海上自衛隊4人・航空自衛隊1人・防衛大学1人・少年自衛隊1人）で，そのうち8人が壮行会に出席し，町長や富松克彦海上自衛隊第1航空修理隊指令ほか，関係者が入隊を激励されました。

また，新入隊員を代表して新平崇将さんが「大崎町出身者としての誇りを胸に，今まで見守ってくれた家族や地域の人達に感謝し，自衛隊員として一生懸命頑張りたい。」と力強く述べました。

『男女共同参画推進大会が開催！』

3月8日（日），町中央公民館において『大崎町男女共同参画推進大会』が開催され，町内から約150人が参加しました。

式典では大崎町女性の広場推進会議会長の小野千洋さんが「少子高齢化社会のなか，ますます男女が理解協力し，家庭や職場，地域で力を発揮することが求められている。」と呼びかけました。

また，今話題になっている“振り込め詐欺”をテーマにした防犯寸劇を志布志警察署の志布志ふれあい劇団の皆さんが，誰でも被害者になりうることを笑いを織り交ぜながら演技し，会場は爆笑の渦に包まれていました。

講演では，大崎町出身でMBCラジオパーソナリティーでもある二見いすずさんが“花に水 人に言葉を”と題して，自分自身が経験した介護での出来事を通して，言葉の大切さを話されました。

